

地域づくり活動NPO事業助成事業 実績報告

事業区分 (7 — 1)

団体名	(特非)Co-Creation このゆびとまれ	代表者名	(職名) 理事長 (氏名) 京橋 健一郎
事業名	山で遊ぼうこのゆびとまれプロジェクト		

< 事業実施実績 >

年月日 定例は「月1回」 「毎○曜日」等で 記入	場所	参加者 一般 (スタッフ)	活動内容 (勉強会や定例会、講演会、イベントなどを幅広く記入) 講演会、イベント等はタイトル・講師・会場等を併記
4月6日	天王町	(10)	筍とり参加者なしのためツリーハウスを補強、トイレ修理
4月14日	天王町	29 (8)	近所の大人や子供を集めてタケノコとり、山の保全と生物多様性について説明
4月20日	天王町	12 (2)	近所の大人や子供を集めてタケノコとり、山の保全と生物多様性について説明
4月28日	天王町	46 (9)	近所の大人や子供を集めてタケノコとり、山の保全と生物多様性について説明
5月3日	天王町	20 (2)	近所の大人や子供を集めてタケノコとり、山の保全と生物多様性について説明
5月5日	天王町	6 (1)	近所の大人や子供を集めてタケノコとり、山の保全と生物多様性について説明
5月12日	天王町	12 (3)	井戸掘り、山の保全と生物多様性について説明
5月26日	天王町	6 (2)	タケノコ取り、山の保全と生物多様性について説明
5月31日	天王町	3 (1)	パッピーの家スタッフ下見、山の保全と生物多様性について説明
6月1日	天王町	(4)	バンブーグリーンハウスを作ろう
6月8日	みなとやま市 出店	12 (3)	竹製品出店、チラシ配布、参加者多数
6月15日	天王町	(3)	ワゴム&ゆびとまコラボ
6月18日	県教育会館	4 (1)	森林ボランティア協会で、活動報告、山の保全と生物多様性について説明
6月22日	中崎公会堂	1 (2)	兵庫区の山の竹を花器に華道と音楽パフォーマンス
7月6日	天王町	7 (1)	七夕飾り
7月13日	天王町	25 (1)	神戸市の方とバンブーグリーンハウス基礎作成
8月25日	大阪市中央公 会堂	(5)	小学生に建築士と防災教育と団体チラシ&PR
9月12日	天王町	(6)	高専祭の準備のため、侵入竹伐採
9月23日	天王町	5 (1)	バンブーグリーンハウスを作ろう
9月28日	兵庫区 極楽 寺	1 (2)	兵庫区内の極楽寺にて竹製品出品&チラシ配布
10月5日	天王町	(6)	バンブーグリーンハウスを作ろう。畑予定地のゴミ拾い
10月12日	天王町	1 (6)	ツリーハウス、階段修理
10月26日	天王町	(2)	竹を伐採して明石高専に持ち帰り高専祭に使う。
11月1日	パークタウン	12 (2)	パークタウン下見
11月9日	天王町	(1)	ちやるさんと絵を描く会
11月10日	明石高専	3 (2)	高専祭の門で竹を使われていることを確認

11月23日	天王町	$\frac{2}{2}$	絵を描く会
12月1日	天王町	$\frac{1}{1}$	絵を描く会
12月2日	天王町	$\frac{1}{1}$	水道位置の確認等
12月14日	天王町	$\frac{1}{1}$	現地整備
12月15日	ウィズあかし	$\frac{7}{7}$	竹と割りばしで建物を作ろうと団体紹介
12月21日	天王町&パークタウン	$\frac{2}{2}$	バンブーグリーンハウスを作ろう&ツリーハウス修理&タケ子さんの竹体操
12月22日	パークタウン	$\frac{6}{4}$	竹体操
12月28日	天王町&パークタウン	$\frac{2}{2}$	天王町で門松作成&パークタウンで物販
1月11日	天王町	$\frac{1}{1}$	門松焼却 どんど祭り
1月19日	天王町	$\frac{3}{3}$	お社周りの落ち葉の掃除
2月1日	天王町	$\frac{1}{1}$	バンブーグリーンハウスを作ろう&椅子、譜面台作成
2月8日	中崎公会堂	$\frac{4}{3}$	全国ぐるりでチラシ配布&ゆびとま主題歌を歌ってもらう
2月9日	天王町	$\frac{8}{1}$	森の音楽会
2月25日	いこいの広場3丁目		いこいの広場3丁目さんでの団体紹介&青竹踏みイベント

<効果と成果>

採択いただいたご意見どおり、山の近くの湊山水族館の場所でのみなとやま市への出店、兵庫区役所近くのパークタウンでの竹体操、門松づくりのイベント開催など山以外での場所での活動にも取り組んだ。例年している森の音楽会も、イラストレータと絵を描く会に来てくれていた親子のうち中学生の方がトランペットを習っていてマーチング部に入っているという事で、コラボが実現した。そこには、神戸市の職員も加わってくれた。

また、例年以上に明石高専や神戸高専の多くの学生が竹の伐採等にボランティアで

加わってくれた。さらに、活動地内の竹を使い高専祭に門を作って展示してくれた。

例年の筍掘りのイベントも、4月28日には、52名と過去最高記録の参加人数となった。

<今後の展望>

発見された課題としては、ツリーハウスを作るときや、筍掘りのイベント時などは、多数の子供たちの参加者がいたが、子どもたちも、大きくなり参加者の年齢層が上がってきた。また、認知度も、

若干下がっているように思う。今後の取り組みとしては、他団体とのコラボや、新たに畑を作って化成肥料を使わずに作った作物で食育をすること。また、ホームページも、SEO対策や、

SNSの更新頻度を上げるなど、現地での活動以外にも取り組む必要を感じた。

森の音楽会やイラストレータと絵を描く会は、一定の集客や、音楽や動画が残ることから

非常に有意義ではあるが、今回初めて森の音楽会でコラボを実現したように、今後は、プロの

イラストレーターやシンガーソングライターだけでなくアマチュアとのコラボなどを企画していきたい。

<収支決算書>

(収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動NPO事業助成金	3 5 0 , 0 0 0
善意銀行助成金等	4 7 7 , 2 8 9
合 計	8 2 7 , 2 8 9

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち 助成対象金額 (円)
直 接 経 費	有償ボランティア代	6 7 , 0 0 0	5 0 , 0 0 0
	消耗品	1 9 5 , 8 9 2	6 0 , 6 2 5
	正会員活動費	1 9 5 , 0 0 0	4 0 , 0 0 0
	その他 (備品購入費等)	3 3 3 , 7 7 6	1 8 3 , 4 5 0
	小 計	7 9 1 , 6 6 8	3 3 4 , 0 7 5
間接経費 (一般管理費)		3 5 , 6 2 1	1 5 , 9 2 5
合 計		8 2 7 , 2 8 9	3 5 0 , 0 0 0